

平成27年功労者表彰式

これまでの功績とご尽力を称えて1名を表彰

(右から) 佐々木町長、市川善吉氏、藤原議長



昭和38年に実施された町制施行により、町では毎年町制施行記念日にあたる11月1日に、町民の模範として各分野で活躍し、町の発展に貢献されている個人や団体の功績を称え表彰しています。

今年度も数多くの功績者の中から、徳行者1名が受賞されました。

これは、町と町民代表者で構成される「表彰審査委員会」の審議を経て選定されるもので、昭和34年に創設され、この功労者表彰制度によって昨年までに受賞された方々は、自治功労者189名、消防功労者11名、社会福祉功労者67名と2団体、産業功労者34名、教育文化功労者28名と2団体、スポーツ功労者6名と3団体、徳行者11名と2団体、感謝状贈呈者9名と1団体、昭和63年町制施行25周年で表彰された特別表彰者3名、感謝状贈呈者3名、平成25年町制施行50周年で表彰された特別表彰者3名と3団体、感謝状贈呈者2団体合わせて364名と15団体となっています。

この日、町役場2階議場で催された表彰式には受賞者、町議会議員、町関係者等が出席。はじめに佐々木町長が「優れた業績を残されました市川さんの、その献身的とも言うべきご苦勞と不断のご努力に、深く敬意を表するとともに感謝を申し上げます。今後とも町政に対する一層のご支援とご協力をお願いいたします」と式辞を述べた後、受賞者に表彰状と記念品が贈られました。

続いて藤原町議会議長が祝辞を述べ、町からの感謝の気持ち伝えて式典を閉じました。

式典後、記念撮影を行い、この良き日を迎えられたことを互いに喜び合いました。

表彰受賞者氏名

徳行者

(功績顕著で特に表彰することが適当と認められる功労のあった方)

◎市川善吉さん

(愛宕第二・83歳)

藤里町遭難対策委員会発足(平成元年11月)後に捜索救助隊(特殊技術者)に隊員として任命され、平成12年から隊長として隊をまとめ、捜索活動では隊員を迅速かつ的確に指揮し、多くの遭難者の発見・保護へと結びつけてこられました。

平成25年に体力の限界を感じ勇退しましたが、山の地理に詳しいため、現在でも捜索活動においてアドバイス等の協力をしています。

また、営林署在籍時から永年にわたり自然保護活動に携わり「秋田自然を守る友の会」発足(昭和48年2月)にも尽力され、以降青秋林道問題など白神山地を守る活動に関わってこられました。世界遺産登録後は、観光ガイドとして県内外の観光客に白神山地の素晴らしさを伝える

など、現在も自然環境の保全及び普及啓発活動に尽力されています。

【栄誉等】

○白神山地世界自然遺産登録20周年記念功労賞

○「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰
・・・平成25年
・・・平成27年



おめでとうございます



功績を称えて